



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年7月29日

上場会社名 コタ株式会社 上場取引所 東証第一部
 コード番号 4923 URL <http://www.cota.co.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)小田 博英
 問合せ先責任者 (役職名)取締役経理部長 (氏名)廣瀬 俊二 TEL (0774) 44-4923
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月3日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	1,064	△7.3	9	△83.3	17	△71.2	6	△81.6
28年3月期第1四半期	1,148	△3.3	59	241.3	59	201.5	37	336.6

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	0.48	—
28年3月期第1四半期	2.61	—

(注) 当社は、平成28年4月1日付で普通株式1株につき1.1株の割合で株式分割を行っております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	7,496	6,189	82.6
28年3月期	8,338	6,421	77.0

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 6,189百万円 28年3月期 6,421百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	18.00	18.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	0.00	—	18.00	18.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成28年4月1日付で普通株式1株につき1.1株の割合で株式分割を行っております。

3. 平成29年3月期の業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,652	2.6	218	△2.6	226	1.8	157	0.9	10.88
通期	6,850	4.9	1,212	7.3	1,229	8.7	839	9.5	58.16

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

29年3月期1Q	15,364,265株	28年3月期	15,364,265株
29年3月期1Q	941,726株	28年3月期	938,729株
29年3月期1Q	14,423,335株	28年3月期1Q	14,427,231株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、さまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(3) 追加情報	4
3. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用情勢や企業収益に改善傾向が見られるなど、引き続き緩やかな回復基調で推移いたしました。

一方で、美容業界におきましては、来店客数の減少や客単価の伸び悩み等、依然、美容室にとって厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中、当社におきましては創業精神である「美容業界の近代化」をベースに、独自のビジネスモデルである「旬報店システムを軸としたコンサルティング・セールス」と「トイレタリーの販売を中心とした店販戦略」を引き続き展開し、美容室の業績向上に向けた提案や経営に関する支援を行いました。

売上高につきましては、一部の代理店において美容室に対する販売実績が計画を下回ったことから、前年同四半期を下回りました。

また、売上原価につきましては、原価管理の見直し等を行っていることから、原価率は前年同四半期を下回りました。販売費及び一般管理費につきましては、前年に新製品の発売に伴う費用を計上したことから、前年同四半期を下回りました。

これらの結果、当第1四半期累計期間の売上高は1,064百万円（前年同四半期比7.3%減）、営業利益は9百万円（前年同四半期比83.3%減）、経常利益は17百万円（前年同四半期比71.2%減）、四半期純利益は6百万円（前年同四半期比81.6%減）となりました。

なお、当社は美容室向け頭髪用化粧品、医薬部外品の製造、販売事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の開示は行っておりませんが、売上高の内訳は、以下のとおりであります。

区分	前第1四半期累計期間		当第1四半期累計期間		増減額 (百万円)	増減率 (%)
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)		
トイレタリー	762	66.3	699	65.7	△62	△8.2
整髪料	217	19.0	197	18.6	△20	△9.2
カラー剤	66	5.8	59	5.6	△6	△10.4
育毛剤	40	3.5	46	4.4	6	16.0
パーマ剤	29	2.6	26	2.5	△3	△10.7
その他	32	2.8	34	3.2	2	6.2
合計	1,148	100.0	1,064	100.0	△84	△7.3

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第1四半期会計期間の総資産は、前事業年度から841百万円減少し、7,496百万円となりました。

主な要因としては、商品及び製品が177百万円増加し、現金及び預金が520百万円、受取手形及び売掛金が520百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期会計期間の負債は、前事業年度から609百万円減少し、1,306百万円となりました。

主な要因としては、未払金が334百万円、未払法人税等が288百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間の純資産は、前事業年度から232百万円減少し、6,189百万円となりました。

主な要因としては、利益剰余金229百万円が減少したことによるものであります。なお、自己資本比率は、82.6%（前事業年度77.0%）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は営業戦略上、利益の構成比率は下半期のウエイトが大きく、特に第1四半期における利益額の構成比率は小さくなっております。当第1四半期累計期間の営業利益、経常利益及び四半期純利益につきましては、前年同四半期と比べ大幅な減益率となりましたが、その減少額は小さいものと判断しております。

第2四半期以降につきましては、引き続き、非正規販売対策を背景としたお取引先美容室の業績向上に伴う販路の拡充に加え、夏の繁忙期において「コタ アイ ケア」を中心としたトイレタリー等の需要の増加が見込まれることから、平成28年5月6日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による当第1四半期累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(3) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期会計期間から適用しております。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,138,607	2,618,310
受取手形及び売掛金	1,339,792	819,759
商品及び製品	407,895	585,002
仕掛品	6,756	17,903
原材料及び貯蔵品	144,884	147,087
その他	128,879	136,553
流動資産合計	5,166,816	4,324,616
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,194,872	1,177,751
土地	1,158,906	1,158,906
その他(純額)	237,035	221,320
有形固定資産合計	2,590,814	2,557,978
無形固定資産	110,538	105,428
投資その他の資産	469,918	508,147
固定資産合計	3,171,271	3,171,553
資産合計	8,338,088	7,496,170
負債の部		
流動負債		
買掛金	81,575	120,439
未払金	512,162	178,010
未払法人税等	294,400	6,222
賞与引当金	183,206	82,212
役員賞与引当金	—	7,092
販売奨励引当金	45,334	44,963
その他	203,453	251,260
流動負債合計	1,320,132	690,199
固定負債		
役員退職慰労引当金	476,040	490,129
長期預り保証金	120,028	126,528
固定負債合計	596,068	616,657
負債合計	1,916,200	1,306,856
純資産の部		
株主資本		
資本金	387,800	387,800
資本剰余金	330,801	330,824
利益剰余金	6,523,645	6,294,550
自己株式	△820,929	△824,351
株主資本合計	6,421,317	6,188,823
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	569	490
評価・換算差額等合計	569	490
純資産合計	6,421,887	6,189,313
負債純資産合計	8,338,088	7,496,170

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	1,148,744	1,064,456
売上原価	307,912	275,386
売上総利益	840,831	789,070
販売費及び一般管理費	781,454	779,127
営業利益	59,377	9,942
営業外収益		
受取利息	466	1,181
受取配当金	1,503	1,293
受取賃貸料	1,542	1,540
業務受託料	—	2,400
その他	1,425	1,512
営業外収益合計	4,937	7,928
営業外費用		
たな卸資産廃棄損	3,056	—
賃貸費用	481	390
その他	981	259
営業外費用合計	4,519	650
経常利益	59,795	17,220
税引前四半期純利益	59,795	17,220
法人税、住民税及び事業税	929	930
法人税等調整額	21,143	9,331
法人税等合計	22,072	10,261
四半期純利益	37,722	6,958

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は美容室向け頭髮用化粧品、医薬部外品の製造、販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。